

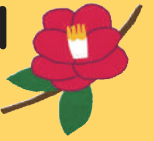
広報

みんなで作る、未来へつなぐ。
あふれる笑顔、びらとり。

2019

2

No.681



びらとり

子ども公民館講座「わくわくドキドキ！理科教室」 1月9日
～ホバークラフト～



平成31年 平取町成人式



平成31年平取町成人式が1月13日、中央公民館で開催されました。

出席した新成人は、40人（男性17人、女性23人）で、スーツや振袖に身を包み、祝福を受けながら人生の新たな一歩を踏み出しました。

みなさんの一層のご活躍を期待します。



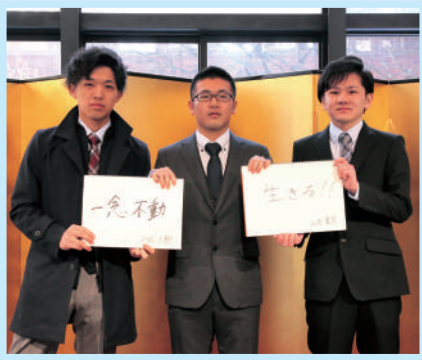
お礼のことば
戸城 大樹さん



記念品贈呈
川上 芽衣さん



成人宣言
島崎 太陽さん 広瀬 あずみさん



今年の抱負をメッセージカードに！！大人として頑張ってください！
 平取中学校・振内中学校時代の担任の先生もお祝いに駆けつけてくれました。
 抽選会では、びらとり和牛ほか、たくさんの賞品があり喜ばれました！



平取町公営塾 びらとり義経塾

平取高校生・町内中学生を対象とし、個別指導と最先端の映像授業で夢の実現をバックアップ！『びらとり義経塾』は昨年5月に開講し、現在は95人の生徒が通塾しています。

中学生は、週2回（1回あたり2時間・自習は無制限）、高校生は何回でも可能です。町民のみなさまに、より公営塾を知っていただくため、約9ヵ月の取り組みお伝えします。



《5月・開講式》

びらとり義経塾の開講式が行われ、多くの方がご来席されました。

開講のあいさつのあと、塾長より塾内のブースや各授業の進め方などについて説明をしました。

開講式は大人だけでなく、中学生や高校生も参加しました。

当日は各メディアも取材に訪れ、新聞やテレビ放送もされています。

《7月・まなぶイベント》

町内の小学生・中学生を対象に、びらとり義経塾をより知ってもらうため、『まなぶイベント』を実施し、50人を超える参加者のみなさまが楽しみました。

- ペットボトルロケットの制作と実演
- オリジナル炭酸飲料水・即席アイスクリーム作りの2部構成で実施しました。



《10月・ニュージーランド留学生の来塾》

平取高校へ短期留学をしていたニュージーランド留学生が、びらとり義経塾に来ました。

漢字やひらがなの書き方、英文法の説明など勉強のアドバイスをを行いました。

(留学生のみなさんの
素敵な笑顔！)



《夏期講習会・冬期講習会》

各学校が休みの期間を利用し、朝から夜まで講習会を行っており、中学生は講習会の取り組みの一環として、『北海道学力コンクール』も実施しています。生徒たちの学力も徐々にアップしていると考えます。

※一部抜粋ですが、右は夏から冬の成績の推移です。

中1 Aくん 5教科で17点UP!

中2 Bさん 5教科で33点UP!

中3 Cさん 5教科で45点UP!

鵜川・沙流川 地域連携 DMO ニュース

冬号 2019年2月発行



～ 日本版 DMO 候補法人に登録！！ ～

むかわ町・日高町・平取町の3町の広域的な観光地域づくりを推進する「鵜川・沙流川地域連携 DMO」（平取町観光協会内に設置）が、観光庁の「日本版 DMO 候補法人」に平成 30 年 12 月 21 日に登録されました。東胆振・日高エリアでは初めての登録となります。登録されると、関係省庁支援チームを通じた各種支援メニューの提供や総合的なアドバイスなどを受けることができます。また、今後、候補法人としての活動実績を積みかさねていくと「日本版 DMO」としての登録に昇格することになります。

※ 2019 年 1 月 19 日の北海道新聞 朝刊 日高版に記事が掲載されました。

～ 鵜川・沙流川 DMO の愛称とロゴマークが決定しました！！ ～

鵜川・沙流川地域連携 DMO が地域内外で活動していくにあたり、DMO の存在と活動を広く知っていただくために、だれもが呼びやすい愛称と一目でわかるロゴマークを作り決定しました。

★ DMO の愛称

「ワクワクワク」



《デザインフォント》

“きれいな川の水が沸く”、“ワクワクする場所”、“アイヌ語で水のことを「ワッカ」ということから着想を得て、これから3町が協力連携して「ワクワク」をさらに超えていこうという気持ちを示すために「ワク」を3つに、“地域という枠にとらわれない”、“日本という枠にとらわれない”、“慣例という枠にとらわれない”という意味もあります。デザインフォントは、ワクワク感が出るように文字を踊らせたデザインにしました。

★ DMO のロゴマーク



これから3町が連携協力して自由な発想で世界へと発信していくことをテーマに、3つ（3町）の枠が重なり合い、形づくっていくことをロゴマークに表しました。3つの枠で「ワ」とでも「ク」にも見えるそんな形状とし、どのように見えるかは、見た人の想像が膨らむようにしました。

～ ぜひ、みなさまと一緒によっていきたいので、お気軽にお声かけください！ ～

<お問合せ・連絡先> 平取町観光協会（〒055-0192 沙流郡平取町本町28）
〔鵜川・沙流川地域連携 DMO 担当〕 新井 貞則 TEL 01457-3-7703
鵜川・沙流川 WAKUWAKU 協議会ホームページ：http://mukawa-sarugawa-wakuwaku.jp/



まちのひろば



苫小牧びらとり会より義援金 (12/17)



苫小牧びらとり会では、平取町の地震の状況を会員に周知し、義援金の依頼をしました。田中稔会長と佐藤稔事務局長が来町し川上町長に手渡されました。

苫小牧びらとり会に感謝申し上げます。

平成 30 年秋の叙勲伝達式



平成 30 年 11 月 3 日に秋の叙勲が発令され、元平取消防団団長の田中護さん（本町）が瑞宝双光章を受章しました。

これは長年に渡る消防団員としての功績が称えられたものです。12 月 14 日に伝達式が行われ、松浦英則日高振興局長より勲章が手渡されました。心よりお祝い申し上げます。

高校生一日門別警察署長 (1/10)



110 番の日に、平取高校の戸城葵くん（2 年）、佐々木里咲さん（1 年）と日高高校の佐々木稜大くん（2 年）の 3 人が一日門別警察署長となりました。

署内で、警察官の通常装備点検を終了後、A コープとみかわルシナ店前で、お客さんに呼びかけをしティッシュを配りながら街頭啓発をしました。

平取朗読会「マルメロ」10 周年記念



平取朗読会マルメロ（代表 植村美恵氏）は、月に 1 度集まって朗読の練習をし 10 年を経過しました。

12 月 23 日に、10 周年を記念し、初めての朗読会をふれあいセンターびらとりで開催しました。

「オプシヌプリの伝説」・「源平絵巻物語『武蔵坊弁慶』」・「十二支のはじまり」など、やさしく感情の入った話し方に、来場者は気持ちよく物語にひたりました。

クリスマスギフト展 (12/21)

沙流川アート館で、クリスマスギフト展を開催しました。

町内外の 43 人の作品を展示。



手芸や油彩、写真など数多くの作品がクリスマスの雰囲気がたくさんで楽しみながら鑑賞できました。毎年開催し今回は 15 回目です。これからも長く継続していただきたいです。





まちのひろば



平取消消防出初式 (1/4)



1月4日、今年も新春恒例の平取消消防出初式が開催されました。ふれあいセンターびらとりから中央公民館までの間、平取消消防団旗を先頭に、団員・職員約100人による堂々たる分列行進が行われました。

式典では、功労のあった団員などに対し、表彰状や感謝状が贈られたほか、平成31年が安全で安心な年であることを願い、災害から守る決意を新たにされました。

第30回 シシリムカアイヌ文化祭

日時 平成31年2月17日(日) 12:00~15:30
会場 平取町中央公民館(平取町本町88番地1)
主催 平取アイヌ協会
平取アイヌ文化保存会
平取町二風谷アイヌ語教室

時間	内容	出演等
12:00	開会式	
12:30	紙芝居・歌と踊り	二風谷アイヌ語教室 子どもの部 (25分)
12:55	アイヌ語劇	二風谷アイヌ語教室 成人の部 (25分) 「キツネのチャランケ」
13:20	古式舞踊	平取アイヌ文化保存会 (20分)
13:40	休憩	(10分)
13:50	平取アイヌ協会報告	宮崎県綾町先進地視察報告 (20分) 森づくりの先進地である宮崎県綾町への視察研修の報告
14:10	特別口演	1. 貝澤 コリ子氏 第22回アイヌ語弁論大会「イタカンロー」 (口承文芸部門 最優秀賞 受賞者) 「チロンヌブ アイヌ コチャランケ」(キツネのチャランケ) 2. 木幡 サチ子氏 平成30年度 北海道文化賞 (受賞者) 「シベチャリ ミントウチ」(静内川の河童神)
14:25	特別公演 (古式舞踊)	帯広カムイトウボボ保存会 ※「帯広カムイトウボボ保存会」の招聘は、(公財)アイヌ民族文化財団の平成30年度国内文化交流事業の助成金により実施します。
14:50	ペナンベ・パンンベ	お笑いコンビ (20分)
15:10	講評/閉会式	
15:30	交流会	

※都合により内容が一部変更になる場合があります。



お問い合わせ

平取アイヌ協会事務局
☎ 01457-2-2341
〒055-0107 平取町本町28番地
(平取町役場アイヌ施策推進課内)

太極拳で健康を!



太極拳は「いつでも、どこでも、だれでもできる」という手軽さがあり、筋力向上(とくに脚筋力の向上)や持久力向上などの効果が期待できます。

スポーツの苦手な人にも親しんでもらえるものです。そして、男性にも体験してもらいたい太極拳です。

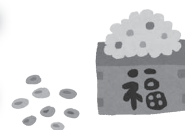
健康保持増進を目的に保健福祉課で継続的に実施しています。次回は、2月24日⑩に入門~初級編の講習会があります。お気軽に参加してください。

問合せ先 保健福祉課福祉係
☎ 4-6112





まちのひろば



ご寄付・ご寄贈ありがとうございます



12月27日、日高地方共同募金委員会（小西正男会長）より、社会福祉法人平取福祉会「軽費老人ホームケアハウスしずか（前川義幸施設長）」へ寄付がありました。

この寄付は、一般社団法人 室蘭建設業協会・日高建設協会より平成30年度歳末たすけあい義援金として北海道共同募金会日高地方共同募金委員会に寄せられたもので、管内7町に配分されたものです。

あたたかいご厚意に感謝申し上げます。



(有) 振内自工、瀧博明氏、琴恵氏より、12月25日に振内小・中学校の児童生徒に、クリスマスケーキを寄贈していただきました。

子どもたちは、とても喜んだ最高の笑顔で、一人ひとりまるいクリスマスケーキを持ち、記念写真を撮ってからおいしくいただきました。

1月11日に、瀧氏に川上町長より感謝状をお渡ししました。あたたかいご厚意に感謝申し上げます。



1月21日、社会貢献の一環として、社団法人苫小牧地方法人会平取支部（小林史明会長）より、介護用品のコールマット3枚を、社会福祉法人平取福祉会特別養護老人ホーム平取かつら園に寄贈されました。

コールマットは、入所者がベットから離れ降りた際にセンサーで介護者に知らせるものです。

苫小牧地方法人会平取支部からの寄贈は、毎年継続されています。あたたかいご厚意に感謝申し上げます。

有料広告



まちのひろば



ふるさと給食「ニシパランチ」(1/24)



町内小・中学校の学校給食食材として、びらとり和牛を畜産公社から、寒締めほうれん草をびらとり農協から提供され、ふるさと給食「ニシパランチ」としておいしくいただきました。

今回のメニューは、びらとり和牛丼、大根のみそ汁、寒締めほうれん草のおひたし、温州みかんゼリーです。

貫気別小学校では、児童がボリュームのある「びらとり和牛丼」を大きな口で頬張り、「おいしい」、「また食べたいね」と笑顔で食べていました。

児童・生徒が地産地消に対する知識を深める良い機会となりました。



消防法令違反対象物の公表制度を開始します。

運用開始 平成31年4月1日

建物を利用する人々が、安心して利用できるかの判断材料として、重大な法令違反がある建物をホームページ等で公表いたします。

この制度は、火災被害の軽減を図ることを目的とした火災予防条例の規定に基づくものです。詳細については、ホームページをご覧ください。

問合先：日高西部消防組合	消防本部	消防課	TEL 01456-2-1521
	富川消防署	予防課	TEL 01456-2-1521
	平取消防署	予防課	TEL 01457-2-2361
	日高支署	予防係	TEL 01457-6-2244



有料広告

教育委員会からのお知らせ

握力と立ち幅とびは全国平均以上！ 依然として、走力に課題！

～平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果から～

昨年の一学期に文部科学省は例年同様に、全国の小学校5年生と中学校2年生の児童生徒を対象に、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を実施しました。その調査結果が12月に公表されました。この調査結果を基にした平取町の児童生徒の各種目における概要は、下表のとおりです。
*全国平均を50としての比較:小学校5校5年生(男子24人、女子23人)、中学校2校2年生(男子21人、女子21人)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
相当高い	+7以上			5男					
高い	+5～+7	2男						5女	
やや高い	+3～+5	5男		5女			5男5女	5男	5男5女
ほぼ同様上位	+1～+3	5女	5男5女	5男			2男		
ほぼ同様	-1～+1	2女	5女2男		5男5女		2女	2女	
ほぼ同様下位	-3～-1		2男	2男	2男	5男5女		2男	2男
やや低い	-5～-3		2女	2女					2女
低い	-7～-5				2女	2男2女			
相当低い	-7以下		2女						

5:小学校5年生 2:中学校2年生 *ボール投げは、小5はソフトボール投げ、中2はハンドボール投げ

■総合評価(体力合計点:上位からA・B・C・D・E)

	A	B	C	D	E
小5男 全国	22% 13%	26% 25%	39% 33%	13% 20%	0% 9%
小5女 全国	22% 17%	39% 28%	26% 33%	4% 17%	9% 5%
中2男 全国	5% 8%	19% 27%	52% 37%	14% 21%	10% 7%
中2女 全国	0% 33%	44% 32%	44% 24%	12% 9%	0% 2%

*小学校5年生は男女ともに、上位層の割合が全国に比べて多い状況にあります。特に女子は6割が上位層に含まれています。

*中学校2年生は男女ともに上位層が少なく、Cランクが最も多い状況にあります。

*種目別に見ると、例年同様にシャトルランや50m走の走力が全国平均にくらべ劣っているといえます。

*握力と立ち幅とびは全国平均以上の結果となっています。長座体前屈については改善傾向にあります。

平取町の小中学校では全学年全種目新体力テストを今年度初めて実施！

■総合評価(体力合計点:上位からA・B・C・D・E)

	A	B	C	D	E
小男	9%	30%	35%	15%	10%
小女	16%	28%	39%	10%	8%
中男	4%	26%	31%	27%	13%
中女	12%	30%	35%	16%	7%

□今年度の総合評価については左表の通りです。(全国調査の対象学年も含めています。)女子については上位層が4割以上の状況にありますが、男子は下位層の割合が高いのが課題となっています。

□種目別では全国調査と同様にシャトルランや50m走に課題があります。

□握力や立ち幅とび、ソフトボール投げについては全国平均を上回る状況です。

□下記にある体力向上策を学校と家庭・地域が共有し、一人ひとりの子どもに運動の日常化を意識して取り組ませることが重要です。生きていく上で、欠かすことができない力の一つが体力です。

平取町としての体力向上策(各学校・関係団体等での主な取り組み例)

- ◆全国体力・運動能力、運動習慣等調査および新体力テストを活用した検証改善サイクルの確立(小中学校における新体力テストの全学年全種目実施による経年変化:実態把握)
- ◆体育の授業における目標の提示やICT活用による体育の授業改善の推進
- ◆一校一実践の積極的な推進および運動の日常化への取組の強化
- ◆栄養教諭による定期的な指導および教育活動全般を通じた食育の推進
- ◆平取町体育連盟などと連携した各種スポーツ教室の開催
- ◆スポーツ関係団体への支援および指導者要請による運営・指導体制の整備



平取小学校マラソン記録会

みんなで楽しくそば作りにチャレンジ！～子ども公民館講座～

12月15日、子ども公民館講座「そば打ち体験」を13人が参加し開催しました。

びらとり蕎麦同好会が講師となり、そば鉢の中にそば粉・つなぎ・水を少しずつ入れながら丸めるところから、包丁を使って切るところまでを約1時間半で仕上げました。

子どもたちは粉まみれになりながら一生懸命混ぜたり、そばを切るときには、どきどきしながら包丁を持ちました。切ったそばは、太め、細めなどいろいろで子どもたちは大喜びでした。

最後に、秘伝のタレに鶏肉・ナルト・ネギを加えた「かしわそば」を全員でおいしくいただきました。



そば打ちに挑戦中

みんなで楽しく理科実験！～わくわくドキドキ！冬休み理科教室～

1月9日、理科に興味を持ってもらう事を目的に、町内の小学3～6年生を対象に、子ども公民館講座「わくわくドキドキ！冬休み理科教室」を43人が参加し開催しました。この理科教室は例年大好評です。

今年度は、水中エレベーター作り（浮沈子）、バスボム（発泡入浴剤）作り、ピンホールカメラ作りの3つの中から1つ選んだ実験と、全員の実験は、昨年度とても人気のあったタブレットを使ったプログラミング、ホバークラフトの試乗体験、空気砲の実験、電気クラゲという静電気をを使った実験を行いました。



子どもたちは、プログラミングではタブレットの操作が真剣！空気砲のけむりの出方に不思議さを感じたり、ホバークラフトも楽しく大騒ぎし、それぞれの実験に満足し冬休みの良い思い出となりました。

アンケートでは、すべての参加者から、「とても楽しかった」、「楽しかった」という回答がありました。終わりの会では、満面の笑みを浮かべた児童に、協力いただいた6人の先生方を加え記念撮影をして理科教室は終了しました。



教育委員会からのお知らせ

ウィンタースポーツを楽しもう！～スキー教室特集～

【初心者スキー教室】

1月8日、町内の小学1～6年生を対象とした初心者スキー教室を、日高国際スキー場で実施しました。例年開催している日帰りスキー教室ですが、参加募集が始まるとすぐ定員の40人に達してしまうほど、人気の高い教室となっています。

今年度は、プロスノーボーダーの藤谷瞭至くんがスノーボードの講師をしてくれました。子どもたちは熱心に練習をくり返し、最終的には全員第1リフトに乗ることができました。まだまだ滑り足りないという参加者がたくさんいました。

楽しみながら、スキー・スノーボードの基礎技術をしっかり学ぶことができた1日となりました。



【遊 ing スキー教室】

1月10～11日の2日間で、小学4～6年生を対象に日高西部広域社会教育事業「遊 ing スキー教室」を日高町と共催で実施しました。

宿泊は国立ひだか青少年自然の家、スキー・スノーボードレッスンは日高国際スキー場で行われ、平取町8人・日高町36人の計44人の参加がありました。

「1日目」

真冬の冷たい風が吹く中、こどもたちは寒さをもものもせず、元気いっぱい雪まみれになりながら冬ならではのアクティビティーやレクリエーションを楽しんでいました。

「2日目」

待ちに待ったスキー・スノーボード教室。天候に恵まれ良好な環境の中で実施となり、指導者のもと、懸命に練習する姿が見られました。

子どもたちは驚くほど上達するスピードが速く、すぐにゲレンデの感触を楽しんでいました。

たくさんの仲間と、日ごろ経験できないたくさんのことを体験し、参加者にとって充実した楽しい2日間となりました。



博物館コラム 「チプを用いたアイヌの生活」

かつて沙流川流域における舟 / 船の需要がどのような状況であったのか、それを知る手掛かりとなる資料があります。江戸幕府直轄による交易が行われていた文化5年（1808年）の記録とされる「東蝦夷地各場所様子大概書」の「佐留場所大概書」には、当時の沙流川流域の人口1,013人（女性：476人、男性：537人）、236戸に対し、漁船150艘と記されています。

また、舟 / 船をめぐる当時の生業について、春は海辺へ出て釣漁、夏はナマコ引きの漁、昆布刈りの漁（ウラカワ場所、ミツイシ場所への出稼ぎ）、秋は千歳川への鮭漁出稼ぎで食料を蓄えること、と記述されています（平取町百年史,2003:pp264-267）。

チプ（丸木舟）は人々の生活空間範囲を広げ、用途や川の水量・流れの速さに応じてその形状は様々でした。平取町出身のアイヌ文化研究者である萱野茂氏（1926-2006）によれば、昭和10年前後の二風谷にあったポロチプ（大きい舟）は、大豆を約1.2トン積み込むことができるほどの大きさで、沙流川下流の富川方面への物資運搬に用いられていたといわれています（萱野,1977:p139, 萱野,2000:p214）。また、ポンチプ（小さい舟）は、大人が4～5人ぐらいのれるほどの大きさで、当時沙流川右岸にあった耕地への往来に使用され、日常の中で一番利用されました（同上書）。

さて、広報びらとり第680号に掲載された前回の博物館コラムで予告したマレブ（自在もり）を使用した漁について、とりわけチプを用いたやり方をここで紹介します。萱野氏によれば、日没後、マレブとまかばの皮をたくさん積んだチプに乗り、川をさかのぼってきた鮭の産卵場所に行き、川面に急にあかりを近づけ、一瞬魚の動きがとまるその隙をとらえてマレブで突いて捕ることをスネ（あかり）というそうです（萱野,1977:pp174-175）。スネがさかんに行われる月はスナンチュブ（スネ=たいまつ アン=ある チュブ=月）と呼ばれ、それは現在の11月ころのことをさしていると考えられるそうです（同上書）。

また、アイヌ文化固有の物事の見方について、萱野氏は、「アイヌはすべての物に魂があると考え、目には見えないけれども人間と同じように昼間は働き、夜は眠っているものであると信じていた」（萱野,1977:p141）といえます。夜、鮭漁に出かけるためにチプを出す場合、夜はチプの女神も眠っておられるものだと考えるため、眠りをさますために舟を棹で軽く叩きながら次のようをお願いするのだそうです。「舟の女神様、夜ではありますが、私たちの食べ物、そして、いちばんは火の神様も一緒に食べるために鮭をとりに行きます。どうぞ無事に川を渡してください（同上書:pp140-141）。」（田中 真澄）



展示ケース内真ん中がマレブ（自在もり）
（平取町立二風谷アイヌ文化博物館常設展示内）

<参考文献>

萱野茂,1977「アイヌの民具」すずさわ書店 萱野茂,2000「アイヌ歳時記」平凡社
萱野茂,2002「萱野茂のアイヌ語辞典増補版」三省堂
平取町史編纂委員会,2003「平取町百年史」第一法規出版株式会社

あこやかたのい

問 保健福祉課 ☎ 4-6112

平取町では認知症になっても、障がいがあっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる「成年後見制度」を推進しています。

「ご存知ですか？」 「成年後見制度」

成年後見制度とは、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分ではない方（本人）が必要な契約を結べなかつたり、自身に不利益な契約を結んでしまつたりする場合に備えて、家庭裁判所が選んだ成年後見人が、本人に代わって福祉サービスの利用契約などを行ったり、不動産や預貯金などの財産管理を支援する仕組みをいいます。

成年後見制度には、任意後見制度と法定後見制度があります。

◎任意後見制度

本人に判断能力が残ってい

るうちに、任意後見人に与える代理権の範囲・内容を本人が選ぶ制度です。

本人があらかじめ後見人を選び、任意後見人の代理権の範囲を決めることができますが、本人に公正証書を結ぶための判断能力がなければ利用できません。

◎法定後見制度

判断能力が低下している方が利用する制度です。本人の判断能力の程度に応じて「後見」「保佐」「補助」の3つの類型に分かれます。家庭裁判所に申立てを行い、後見人を選任してもらいます。後見人選任時から家庭裁判所が関与するため、本人の財産等の状況に応じた後見人が選任されます。

後見人は、弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士などの専門職や親族のほか、社会福祉協議会などの法人が選ばれたり、最近では各市町村で養成された「市民後見人」も選ばれるようになってきました。

「後見人」
本人に代わって財産などを管理します。
安全で快適な生活への配慮をします。



成年後見制度を利用することで!

悪徳商法
不利益な契約は
STOP!!



◇後見人の職務など

後見人の職務は、財産管理と身上保護に分かれます。財産管理は文字どおり、預貯金や権利証などの本人の財産を管理することです。

身上保護は、ご本人が安心して生活ができるよう、借家の契約や家賃の支払い、医療機関への入院や施設入居などの契約や費用の支払い、福祉サービスの契約などの手続や生活の見守りを行うことです。

平取町では

この成年後見制度を利用したい方、また、制度の詳細をもっと知りたい方の相談窓口を町のほかに、平取町社会福祉協議会および平取福祉会に設置しました。

これからの生活に不安や悩みを抱えている方や、身近な場所で見守りがかかっている方がいましたら、ぜひ、ご相談願います。

問合せ先

保健福祉課福祉係
(ふれあいセンターびらとり)

☎ 4-6112

平取町地域包括支援センター
「ほほえみ」

☎ 2-3700

平取町社会福祉協議会

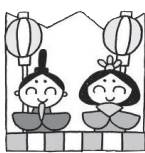
☎ 4-2267

相談支援事業所ないうろ

☎ 3-7150

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ~ 18:00
 土・日曜日 9:30 ~ 17:00
 ○休館日 月曜日・祝日
 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

【小説・エッセイ】

『麒麟児』／沖方丁
 『カムパネルラ版 銀河鉄道の夜』／長野まゆみ
 『雨上がりの川』／森沢明夫
 『本と鍵の季節』／米澤穂信
 『14歳、明日の時間割』
 ／鈴木るりか
 『テレビ探偵』／小路幸也
 『ゴールデン街コーリング』
 ／馳星周
 『大人の流儀8 誰かを幸せにするために』／伊集院静

【社会・その他】

『なぜ人と人は支え合うのか』
 ／渡辺一史
 『療育って何?』／近藤直子
 『バカとつき合うな』
 ／堀江貴文、西野亮廣
 『みんなのストレッチ』
 ／フィジカルトレーナー協会

【家庭・趣味】

『ホットサンド倶楽部』
 ／大林千茱萸
 『ペットボトルキャップで作る
 かわいいこもの』／ブティック社
 『とっても好きなうちの猫を鉛筆で描いてみた』／冬杜燈霧
 『リボンの騎士』上下巻
 ／手塚治虫

【児童書】

『わけあって絶滅しました。』
 ／丸山貴史
 『聴導犬くんちゃんがくれた
 勇気』／高橋うらら
 『ぎりぎりの本屋さん』
 ／まはら三桃ほか

【絵本】

『みずとはなんじゃ?』
 ／かこさとし作 鈴木まもる絵
 『ムカッやきもちやいた』
 ／かさいまり作 小泉るみ子絵
 『はりねずみくんのあかいマ
 フラー』／はらだよしこ

図書ワゴン（移動図書館車）運行日程

3月7日（木）

【振内地区】 10:00～11:00 山の駅ほろしり館
 【貫気別地区】 11:30～12:30 貫気別生活館
 【二風谷地区】 13:45～14:15 二風谷生活館
 【紫雲古津地区】 14:45～15:15 紫雲古津生活館

- 貸出期間は次回の巡回日までになります。
- 利用者カードが無くても貸出できます。



図書館カレンダー

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■は休館日です

おすすめ紹介



『わたし8歳、職業、家事使用人
 世界の児童労働者1億5200万人の1人』
 ／日下部 尚徳著
 （合同出版）

バン格拉デシュには、他人の家に住み込みで働く「家事使用人」と呼ばれる子どもたちが42万人いて、そのほとんどが10代の少女だという。「家の中」で働く女の子たちは、どのような暮らしをしているのか。女の子たちの厳しい現実、直面する問題や課題、私たちに今なにができるのかを紹介する一冊。



【問合先】 平取町立図書館

TEL 01457-4-6666

FAX 01457-4-6871

メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

今月のワンショット

平取消防出初式 (1月4日)



役場関係
電話番号

- 平取町役場 ☎ 2-2221
- 総務課 (代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- 産業課 ☎ 2-2223
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 観光商工課 ☎ 3-7703
- ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111

すずらん短歌会詠草

若き友がんに おかされ亡き人に 生前の笑顔 思うも悲し	ふとみればカー テンの間にトン ボ一匹 神様トンボよ 何歳で冬越す	八十路でも理 容を営み六十二 年 働き好きの夫 に感謝す	案じれど思い届 かぬと悟りたる 心静かに年の瀬 を待つ	地震なき列島願 う初詣 漂う白き花びら の中	中沢 三二子 相田 のぶ子 中原 千鶴子 石川原 多満代 熊谷 厚子
--------------------------------------	---	--	--------------------------------------	---------------------------------	--

「すずらん短歌会」入会者募集！
希望者は、中央公民館生涯学習課社会教育係へ

戸籍の窓口

◆お誕生おめでとう◆

◆おくやみ申し上げます◆

- 保健福祉課
保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 町民課 ☎ 4-6113
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター
「ほほえみ」 ☎ 2-3700
- 図書館 ☎ 4-6666
- 平取町教育委員会
中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
- 役場振内支所 ☎ 3-3211
- 役場貫気別支所 ☎ 5-5204
- 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
- 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
- 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024
- 平取消防署 ☎ 2-2361

まちの人口と世帯数

人口	5,057 人	(35)
男	2,445 人	(9)
女	2,602 人	(13)
世帯数	2,552 世帯	(22)

() 内は前月比 1月末現在



ホームページ QR コード